

日 本 学 術 会 議

学発第176号
昭和32年2月25日

関西研究用原子炉設置準備委員会
委員長 湯川 秀樹 殿

日本学術会議
原子力問題委員会
委員長 坂田 昌



関西研究用原子炉の設置について(申入れ)

大学における原子力の基礎研究のために、目下関西に設置されようとしている原子炉を中心とする研究施設のあり方について、かねてより貴準備委員会で慎重な討議を進められていることは、まことに喜ばしいことと存じます。

今後その検討を進められるにあたり、3原則の線にそうよう充分に留意されたく、特に下記の事項につき御考慮下さるようここに申入れます。

記

(1) 将来設置される研究施設は、全国研究者の共同利用施設とし

て、その効果が充分あがるよう、適切な体制をつくりあげられることを望みます。

(2) その設置の段階においても、上記共同利用の精神を生かし、全国の専門研究者に委員会の審議の経過を衆知させ、その意見を徴する等実質的に審議に参加することができる機会を与えられるよう御配意願います。